

一般社団法人日本鉱物科学会
2021年度 定時社員総会 議事録

1. 開催日時：2022年9月17日（土）14:30～15:55
2. 開催場所：新潟大学五十嵐キャンパス 総合教育研究棟 E棟2階 E260室
(〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地)
3. 出席役員：(Z)-ZOOM出席

会長(代表理事)：宮脇律郎，副会長(代表理事)：大和田正明

理事：

安東淳一，阿部なつ江(富士原なつ江)，井上 徹，池田 剛(Z)，磯部博志，
大藤弘明，鍵 裕之，片山郁夫，川本竜彦，河上哲生，黒澤正紀，
辻森 樹，永井隆哉(Z) 永蔭真理子(Z)，伴 雅雄，三宅 亮(Z)，坂本尚義(Z)，
吉朝 朗

(欠席理事：栗林貴弘)

監事：小暮敏博(Z)

4. 議長：伴 雅雄 会員
5. 議事録作成者 黒澤正紀 理事
6. 報告事項

- ・2021年度（一般社団法人第6期）事業報告
(学会誌等発行事業，集会及び行事の開催事業，研究の奨励及び業績の表彰，学会諸事業)
- ・2022年度（一般社団法人第7期）事業計画書及び収支予算などの件
- ・新名誉会員の紹介

7. 決議事項

- ・第1号議案 2021年度（一般社団法人第6期）事業報告，決算承認の件
- ・第2号議案 役員（理事、監事）選任の件

8. 授賞式

- 一、日本鉱物科学会賞授与
- 一、渡邊萬次郎賞授与
- 一、日本鉱物科学会論文賞授与
- 一、日本鉱物科学会研究奨励賞授与
- 一、日本鉱物科学会応用鉱物科学賞授与
- 一、JMPS学生論文賞授与
- 一、名誉会員認定書授与

9. 議事の経過の要領及びその結果

- (1) 議長選出：定刻に至り，一般社団法人日本鉱物科学会宮脇律郎会長が，定款第15条により議長の選任について諮ったところ，伴 雅雄会員の推薦があり，満場一致をもって議長に選出された。
- (2) 開会宣言：宮脇会長が、本総会は現地開催を主として，テレビ会議システム(ZOOM：ズーム)を併用して開催する旨を述べ、社員(当法人の正会員又は名誉会員)のうちZOOMを使用してのオンライン出席者の通信状況(出席者全員の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり，出席者が一堂に会するのと同等の適時的確な意見表明が互いにできる状態)が正常であることの確認とZOOM利用のお願いなどを再確認して，一般社団法人日本鉱物科学会2021年度定時総会の開会を宣言した。
- (3) 定足数の確認：伴雅雄議長により，定足数の確認および出席者数の確認が行われ，下記の定足数に足る社員の出席があったので，伴雅雄議長は議事に入った。

議決権のある社員数：809名

この議決権の総数： 809個(定足数81人)

出席社員数 ： 165名

(内訳)本人出席129人(会場97人 + ZOOM出席32人)

+ 書面36人[代理人行使(23人) + 書面議決権行使(13人)]

この議決権の総数： 165個

- (4) 物故会員(浦嶋幸世永年会員，白木敬一永年会員，小島秀康シニア会員)への黙祷がなされた。

報告事項

I. 2021年度(一般社団法人第6期 2021年8月1日～2022年7月31日)事業報告

宮脇律郎会長より2021年度一般社団法人日本鉱物科学会の活動について概要報告の前に，以下のように謝意と今後について挨拶があった。

2021年度は一般社団法人日本鉱物科学会として第6期になります。コロナ禍や戦争など平穏な社会を脅かす日々が続いています。会員の皆様には，このように困難な状況の下で，学会活動へご協力をいただき，心より御礼申し上げます。

一昨年，昨年と2回にわたり，LOC，行事委員会そして事務局の大変なご苦勞により，年会・総会をハイブリッド型式で準備し，直前にオンライン開催に切り替え，難関を乗り越え，本会の事業の中核を遂行することができました。このたびの2022年年会についても，社会状況の変化に対応できるように，新潟大学での現地開催とオンライン開催のハイブリッド方式で準備をいただきました。研究成果の公表や討論の場が，新たな方式を育みつつあることは，鉱物科学及びこれに関連する諸分野の学問の進歩と普及に向けた学会の姿勢が堅持され，「禍転じて福と成す」となることを期待させるものです。改めて，開催にご尽力をいただいた皆様に深く感謝申し上げます。

次に，2021年度第3回定例理事会(2022年8月24日開催)において2021年度事業報告として承認された下記個別事業報告について，会長が各業務を一任している各担当者から総会資料に基づき報告説明がなされた。(総会資料参照)

1. 和文誌（岩石鉱物科学）、英文誌（Journal of Mineralogical and Petrological Sciences）、その他の冊子版、電子版による発行事業

- (1) 和文誌（岩石鉱物科学）編集報告（高澤和文誌編集幹事）
- (2) 英文誌（JMPS）編集報告（吉朝英文誌編集幹事・理事）

2. 総会、講演会、研究部会、その他学術に関する集会及び行事の開催事業

- (1) 行事報告・年会報告（磯部行事幹事・理事）
- (2) 広報報告（大藤広報幹事・理事）
- (3) 渉外報告（永島渉外幹事・理事）
- (4) Elements報告（森下Elements幹事）

3. 研究の奨励及び業績の表彰（黒澤庶務幹事・理事）

- (1) 2021年度日本鉱物科学会賞表彰
- (2) 渡邊萬次郎賞表彰
- (3) 2021年度日本鉱物科学会論文賞表彰
- (4) 2021年度日本鉱物科学会研究奨励賞表彰
- (5) 2021年度日本鉱物科学会応用鉱物科学賞表彰
- (6) 2021年度JMPS学生論文賞受賞論文表彰
- (7) 2021年年会研究発表優秀賞表彰

4. 本会の目的を達成するために必要な事業

- (1) 庶務報告（黒澤庶務幹事・理事）
- (2) 将来企画委員会報告（大和田委員長・副会長）
- (3) JpGu2022年学会選出プログラム委員報告（門馬委員長）
- (4) 地惑連合報告（阿部連絡担当委員・理事）
- (5) 学術会議報告（西山学術会議連携会員）
- (6) 教育普及委員会報告（林信太郎委員長）
- (7) 博物館委員会報告（坂野委員長）
- (8) 新鉱物・命名・分類委員会報告（門馬委員長）
- (9) 研究部会継続申請と報告：研究部会「岩石 - 水相互作用」（土屋代表・理事）
- (10) 会員報告（阿部会員幹事・理事）
- (11) 細則等検討委員会報告（大和田細則等検討特務幹事・副会長）

. 2022年度（一般社団法人第7期）事業計画書及び収支予算案などの件

1. 宮脇会長により、2022年度第3回定例理事会(2022年8月24日開催)にて承認された、下記2022年度事業計画が紹介された。

編集事業：岩石鉱物科学、Journal of Mineralogical and Petrological Sciencesの発行

行事事業：2023年年会(大阪公立大学)の開催と2022年度定時社員総会の開催、一般普及講演各賞の表彰事業

その他本会の目的を達成するために必要な事業

第6期では、執行部、理事は、学会事業の見直しを検討し、事務局と役員業務の改革を検討し、会員の皆様に提示したところです。第7期においても、学会事業の見直しをさらに進め、学術活動に専念できる体制を固め、会員のみならず、社会にも貢献する体制を拡充して参りたいと思

います。

2. 同じく第3回定例理事会で承認された2022年度収支予算書について、栗林会計幹事(代理黒澤庶務幹事)から配布資料に基づいて説明がなされ、紹介された。

・新名誉会員の紹介 (宮脇会長)

宮脇会長より大谷栄治シニア会員と藤野清志シニア会員が第3回定例理事会にて、名誉会員として承認されたことが紹介された。

その他

その他の報告は無かった。

決議事項

・第1号議案 2021年度(一般社団法人第6期)事業報告、決算承認の件 (宮脇会長, 説明: 栗林会計幹事: 代理黒澤庶務幹事, 監査報告: 小暮監事)

1. 代理の黒澤庶務幹事から、2021年度(一般社団法人第6期)貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)及びこれらの財務諸表に対する注記、附属証明書について、配布資料に基づいて説明がなされた。
2. 小暮監事から、総会招集通知の監査報告書に記載の通り、会計、事業、理事の業務に関し、いずれも適正に執行されていることが確認された旨、監査報告書が読み上げられ報告された。
3. 議長により、これらについて諮ったところ、反対、保留はなく社員の賛成多数をもって承認可決された。

・第2号議案 役員(理事、監事)選任の件(選挙管理委員会 則竹史哉委員)

選挙管理委員会則竹史哉委員により、次期役員(理事、監事)選挙の経緯と結果の説明がなされた。

議長により、配布資料に基づき、下記理事候補者22名、理事次点候補者1名、監事候補者1名について、一人ずつ氏名を読み上げながら社員に諮ったところ、それぞれについて社員の賛成多数をもって承認可決された。

選任された以下の役員はいずれもその就任を承諾する旨の意思を表明した。

理事(22名): 大和田正明, 井上 徹, 阿部なつ江(富士原なつ江), 池田 剛, 磯部博志,
大藤弘明, 鍵 裕之, 亀井淳志, 川本竜彦, 河上哲生, 興野 純,
栗林貴弘, 黒澤正紀, 高澤栄一, 辻森 樹, 土屋範芳, 富岡尚敬,
永井隆哉, 永嶋真理子, 坂野靖行, Madhusoodhan Satish Kumar, 三宅 亮

監事(1名): 下林典正

理事次点(1名): 佐藤 努

授賞式

各選考委員会委員長から選考結果が報告され、宮協会長から下記受賞者一人一人に賞状が読み上げられ、記念品と共に授与された。

一、2021年度日本鉱物科学会賞授与（井上 徹 委員長）

第26回受賞者：森下知晃 会員（金沢大学 理工研究域 地球社会基盤学系）

業績題目：「超苦鉄質 苦鉄質岩に着目した物質科学的アプローチによる海洋プレート及び島弧下マントルの形成・進化プロセスの研究」

一、渡邊萬次郎賞授与（伴 雅雄 委員長）

第38回受賞者：山中高光 名誉会員

一、2021年度日本鉱物科学会論文賞授与（糀谷 浩 委員長）

第25回受賞論文

Title: Anatomy of Shaku-dake high-Mg diorite, southwest Japan: Lithofacies variations and growth process of high-Mg diorite stock, JMPS, 116, 83–95, 2021.

Author: Keisuke ESHIMA

受賞者：江島圭祐 会員

第26回受賞論文

Title: Neutron diffraction study of hydrogen site occupancy in Fe_{0.95}Si_{0.05} at 14.7 GPa and 800 K, JMPS, 116, 309-313, 2021.

Authors: Yuichiro MORI, Hiroyuki KAGI, Sho KAKIZAWA, Kazuki KOMATSU, Chikara SHITO, Riko IIZUKA-OKU, Katsutoshi AOKI, Takanori HATTORI, Asami SANO-FURUKAWA, Ken-ichi FUNAKOSHI, Hirouyuki SAITOH

受賞者：森悠一郎 会員，鍵裕之 会員，柿澤 翔 会員，小松一生 会員，佐野亜沙美 会員

一、2021年度日本鉱物科学会研究奨励賞授与（河上哲生 委員長）

第31回受賞者：瀨瀬佑衣 会員（名古屋大学大学院環境学研究科）

研究対象：「ラマン分光学・赤外分光学に関する基礎的研究と地質学全般への適用」

第32回受賞者：秋澤紀克 会員（東京大学大気海洋研究所）

研究対象：「上部マントルでの溶融 - 熱水活動記録の解読」

一、2021年度日本鉱物科学会応用鉱物科学賞授与（川野 潤 委員長）

第14回受賞者：阿依アヒマディ 会員（Tokyo Gem Science社，GSTV宝石学研究所）

受賞題目：「先端分析手法を適用した宝石の鑑別技術開発とデータベース構築」

一、2021年度JMPS 学生論文賞授与（M. Satish-Kumar 委員長）

第13回受賞論文：A new occurrence of okhotskite in the Kurosegawa belt, Kyushu, Japan: the okhotskite + Mn-lawsonite assemblage as a potential high-pressure indicator. JMPS, 115-6, 431-439, 2020.

Authors: Wataru YABUTA and Takao HIRAJIMA

受賞者：藪田 渉 会員（投稿時：京大・M2）

第14回受賞論文: Modulated structure of hemimorphite associated with pressure-induced phase transition.
JMPS, 116-5, 251-262, 2021.

Authors: Keitaro OKAMOTO, Takahiro KURIBAYASHI, and Toshiro NAGASE

受賞者：岡本啓太郎 会員（投稿時：東北大・D3）

一、名誉会員認定書授与（宮脇会長）

名誉会員 大谷栄治 シニア会員

名誉会員 藤野清志 シニア会員

閉 会

以上をもって、テレビ会議システム(ZOOM)を併用した本総会は終始異状無くすべての議事を終了し、議長は15時55分に閉会を宣した。

上記の議事の要領及び結果を明確にするため、この議事録を作成し、定款第18条第2項に規定されている総会に出席した正会員より選出された議事録署名人(1名以上)が次に記名，押印する。

令和4年9月18日

一般社団法人日本鉱物科学会 2021年度定時社員総会

理事 黒澤 正紀 印